

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

国際ワイン・アルコール飲料フェア ProWein 2017

2017年3月19日～21日

ファイナル・レポート



「ProWein はプロフェッショナル同士を繋ぐ 合言葉にもなっている。」

(WANDS 特派員 近藤 さをり)

2017年3月19日(日)～21日(火)、デュッセルドルフのメッセ会場で開催された ProWein は、今回も出展・来場者数とも記録的に増加し、さらに国際色も豊かになった。今回の開催結果から、ProWein は名実ともにワイン・アルコール飲料業界のリーディング・フェアであることが実証された。

出展・来場者・プログラムについて

昨年に比べ、**出展者数がさらに増加し**、今年度の ProWein 出展者総数は **6,500 社** という記録的な数字を達成。イタリア (1,600 社)、フランス (1,500 社)、ドイツ (1,000 社) など、ヨーロッパはもちろん、チリ、アルゼンチン、オーストラリアやニュージーランドなど、世界 **60 ヶ国** からワインが集結した。

来場者数は、業界関係者のみの入場限定にもかかわらず、昨年より **5%増加し**、**58,500 名超** を記録した。ProWein の国際性はすでに業界イベントの中で No.1 であるが、今回はさらに来場者の国数が増え、**130 ヶ国** となった。言い換えれば、ワイン消費国であれば、その国のバイヤーが必ず ProWein を訪問しているということになる。また、来場者の約半数は海外からであった。その背景は ProWein が間違いなく買い付けや発注のための商談展示会として利用されていることである。来場者の質も高く、バイヤー3人のうち2人は、購買に関する決定権を持つトップ・マネジメント層である。また、ProWein では世界のあらゆるワインが出展されており、アンケートによると、バイヤーの約 50%はメッセで新しいビジネスパートナー、仕入先を開拓したと回答した。

会期中の併載プログラムも世界一流と言え、500 以上のテイスティング、セミナーやプレゼンテーションなどが開催された。また、デュッセルドルフ市内にある 54 カ所のレストランやバーともコラボし、約 90 のイベントが「ProWein goes City」の名の元で開催され、街を挙げてのワイン・イベントとなった。

日本のインポーター向けプログラム

今年はドイツワイン基金がメッセ・デュッセルドルフ本社と協力し、日本のインポーターのためにツアーを組み、約 20 名をドイツに招待した。ツアー内容は ProWein の訪問をもちろん、ワイナリー巡りなど、専門性の高いものであった。本社からはデーゲン本部長がゲストクラブでツアー参加者に歓迎挨拶も行った。



セレブの人気スポット「ProWein」

ワイン醸造はセレブの趣味と投資対象にもなりつつある。事例としてカリフォルニアでワイナリーを持つ映画監督のフランシス・フォード・コッポラや、南フランスで「シャトー・ミラヴァル」を所有するアンジェリーナ・ジョリーとブラッド・ピットが挙げられる。今回の ProWein ではミュージシャンのレジェンドでもあるスティングが参加し、夫人と共にイタリアのトスカーナで醸造するワインを紹介した！シンガーであるスティングは、ワイン・テイस्टィングではなく、ミニ・ライブも行い魅力ある開催に花を添えた。



日本のプレゼンス：「Taste of Japan」パビリオンと日本酒への人気が加速

会期中、日本のプレゼンスは昨年同様、非常に高い注目を浴びた。まずは日本酒メーカーと

インポーターの参加数がさらに増加し9社となった。メッセ・デュッセルドルフ・ジャパンが運営した共同ブース「Taste of Japan」には今回、次の企業・組織が共同出展者として参加した：

- 250年の歴史をもつ大七酒造株式会社
- 日本酒輸出を仲介する「サケネットワーク」(株式会社兼松と株式会社 Monster Drive の共同プロジェクト)
- 日本初、女性審査員のみによる国際的なワイン・コンペティション「“Sakura“ Japan Women’s Wine Award」(サクラ・アワード)

ブースでのテイスティングが人気のサクラ・アワード



業界関係者に聞く：ProWein の評価

「WANDS」特派員 近藤さをり氏コメント：

「ProWein 2017 を訪問した。かねてから商談成立の高さや来場者のプロフェッショナル性についての評判は聞き知っていたが、現場で体感できたのが、オーガナイズの秀逸さだった。広大な会場と大きな出展規模数のわりに、わかりやすく移動しやすいレイアウト。出展リストとマップの見方をマスターすれば、効率よく見て周れる。インフォメーションでの案内も的確だ。他国からの来訪者からすれば目玉にも映るドイツのホールを最も奥に配置し、各国満遍なく回遊させる仕掛けにより、国際性が強く印象づけられる。デュッセルドルフ国際空港や鉄道中央駅からのアクセスの良さ、公共交通機関の発達による利便性は、多忙な日本からの出張族にとって来場のハードルが低い。これまで複数の他国の著名なワイントレードフェアや、ドイツの他業界分野でのメッセを訪問した経験を通して、さすが見本市はドイツのお家芸だと改めて痛感した。後日、他の都市のワインショップで買い物をした際、参加時の話題を口にしたら厚遇された。その店員も来場していたと言う。ProWein はプロフェッショナル同士を繋ぐ合言葉にもなっている。」

ワインと食と Sake の情報誌「ヴィノテーク」編集人、吉田節子氏のコメント：

「プロヴァイン2017は、世界中からの出展数や展示面積の大きさにも目を見張るが、魅力は、熱気あるワインビジネスが試飲を通して展開されていることにあるのでは。日本市場にはまだ知られていないワイン生産国が多く出展していて、ユニークなワインに出会えた。それぞれが違うからワインは面白いと感じられた。驚いたのはフランスパヴィリオン、全エリアのワインとスピリッツが集合していたのでは。ワイン伝統国が新たなビジネスチャンスを展開していた。」

グローバルな ProWein：次はシンガポール、上海と 2018 年のデュッセルドルフ

ProWein のメッセ・ファミリー・プロダクトは、アジアでの展開もさらに拡大し、2017 年 5 月 8 日～11 日に香港での ProWine Asia、2017 年 11 月 14 日～16 日には中国の上海で ProWine China を開催する。また、2018 年の ProWein（デュッセルドルフ）は 3 月 18 日～20 日、2019 年の ProWein は 3 月 17 日～19 日に開催される。

お問い合わせ

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

ProWein 担当 Dr. A. メルケ

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1

ニューオータニ・ガーデンコート 7F

T: 03-5210-9951 // F: 03-5210-9959

mdj@messe-dus.co.jp // www.messe-dus.co.jp (弊社 MDJ サイト)

<http://prowein.messe-dus.co.jp> (日本語) <http://www.prowein.com> (英語)